

TOPIX

# 岩手県で初の 「親子ものづくり教室」

## シチズン東北で

## 工場見学と日時計づくり

## 連合岩手金属部門連絡会



連合岩手金属部門連絡会事務局長  
(IMF-JC 東北ブロック事務局長)  
小松 政春



親子 14 組 35 名が参加



完成した日時計

### 開催までの経過

2010年8月10日に、連合岩手金属部門連絡会では初めての「親子ものづくり教室」を開催しました。

開催に向け、事務局による近県（秋田）の「ものづくり教室」を見学し、参加した子供たちの

楽しそうな笑顔と、完成させた時の喜びを目の当たりにして、岩手県でも是非開催したいという気持ちをもちながら、数回の連合岩手金属部門連絡会の代表

者・事務局会議で「親子ものづくり教室」の開催に向けて検討を重ねてきました。

しかし、開催場所の問題や治工具類の準備などの問題も持ち上がり、第1回目はあまりお金の掛からない内容での「ものづくり」に目を向けた活動にすることをしました。

また、岩手県の金属部門に関わる組合が広範囲に点在することから、参加者を県央に絞り、開催場所の選定や、開催時期、そして内容など開催にあたり検

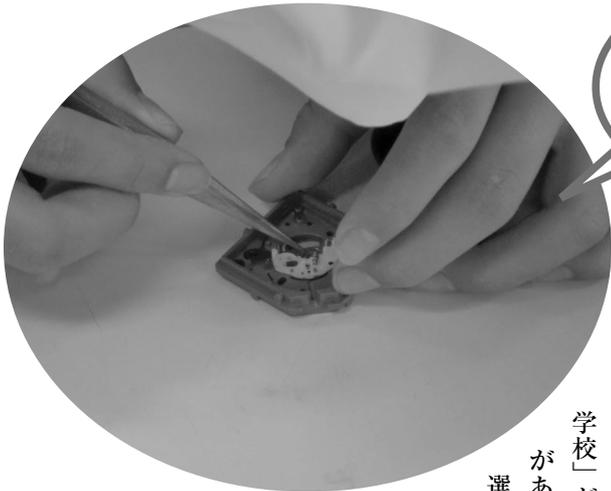
# TOPIX 親子ものづくり体験教室



日時計の作り方を説明する担当者の方



体験教室で説明を聞く子供たち



ピンセットを  
使っての、  
精密な作業も  
できました！

討を重ねやっとの思いで開催に  
至りました。

会場の選定あたっては、連合  
岩手金属部門連絡会の取り組み  
の一環とした、2010年2月  
5日に、IMF-JC春闘研  
修会と同時開催とした、企業見  
学・安全研修先として、シチズ  
ン東北株式会社を対象に実施し  
たが、このシチズン東北を第1  
回「親子ものづくり教室」会場  
に選定しました。

シチズン東北株式会社では、  
「ものづくり」の楽しさを体感  
するとともに、工場で実際に働  
く姿を見て、働くことの意義を  
考えることを目的として「時計  
学校」が開設されて実績

があることも、今回  
選定した理由の一  
つと言えます。

## 親子14組35名が参加

「ものづくり教室」には、小学  
3年生から6年生までを対象に  
募集しましたが、親子14組35名  
とスタッフ10名の参加を得て開  
催しました。参加者の中には小  
学1・2年の参加者も多く、親  
としては「ものづくり」の楽し  
さを教えたい一心の気持ちも伺  
えました。

はじめに、シチズン東北株式  
会社の工場で、実際の時計部品  
の加工や組み立て工程を見学し、  
その後の体験教室では、部品の  
名称や役割、ピンセットや部品  
の取り扱い説明を受け、子供達  
は細かい部品や慣れないピンセ  
ットの扱いに苦戦しながらも、  
組み立てを無事に終えて満足し  
た表情が伺えました。最後に、  
北上市を基準に設計された日時  
計の原理説明を受け、作成した  
日時計を各自持ち帰り、楽しい  
時間を過ごしました。

次回開催については、今回同  
様に子供の夏休み期間に実施し  
たいと考えています。